

中学校

教科【国語（書写）】

単元【知識・技能】点画の連続と省略「平和」

主体的・対話的で  
深い学びのポイント

クラウド上に保存した教師等の範書動画を活用し、生徒が確認した行書の筆使いのポイント等について、繰り返し再生し、確認しながら追究することができる。

ICT活用のポイント

クラウド上に保存した教師等の範書動画を活用し、筆使いを確認することで、行書の筆使いや特徴を視覚的に理解することができる。

使用する  
ICT機器

P C、タブレット等

使用するアプリ・  
クラウドサービス等

Google Classroom等

クラウド  
の活用教材の配布・回収等  
資料等の共有  
生徒の学習状況の把握  
その他（ ）本時の  
ねらい

行書の点画の連続と省略を理解して書こう。

主な学習活動  
(学習場面)

I C T の活用・留意点等

評価

導入

○前時の振り返りをする

一斉

○本時の課題を確認する

一斉



クラウド上に保存している作品を見て、前時の学習を振り返り、行書の特徴等について確認する。クラウド

指針2



「平和」の楷書と行書を比較し、点画の連続や省略について確認し、本時の課題を把握する。



展開

○解決の見通しを確認する

一斉

○試し書きをする

個別

○追究する

個別

○成果確認をする

協働



クラウド上に保存している範書動画を見ながら、本時の課題解決の見通しを確認する。



毛筆で試し書きをし、作品を撮影し、クラウド上に保存する。クラウド



「個の課題」をもつ（クラウド上に保存した作品の画像に、描画ツールで課題部分に印をつけて提出する。クラウド



課題解決に向けて毛筆で追究する。クラウド上に保存している範書動画を繰り返し再生し、確認しながら追究する。指針4



課題解決できた作品を1枚選び、撮影し、クラウド上に保存する。クラウド



クラウド上に保存した試し書きと選んだ作品を比較しながら、追究の成果を友だち同士で確認する。クラウド

ここで評価

【知】点画の連続と省略を理解して書くことができる。

終末

○本時の振り返りと次時の予告

個別



フォームで作成した振り返りシートに自己評価を回答する。



(自動集計結果を教師が確認する) 指針6